

丸和運輸機関が当社開発の物流総合システム「Jobs」を AZ-COM Matsubushi EAST において導入・利用開始

2026年4月2日

株式会社ビーイングホールディングス

株式会社ビーイングホールディングス（本社：石川県金沢市および東京都千代田区、代表取締役社長：喜多甚一）は、AZ-COM 丸和グループで 3PL 事業を提供する株式会社丸和運輸機関（以下丸和運輸機関）が同グループの物流センター「AZ-COM Matsubushi EAST」（埼玉県北葛飾郡松伏町）において、当社が開発した物流総合システム「Jobs（ジョブス）」を導入・利用開始されたことをお知らせいたします。

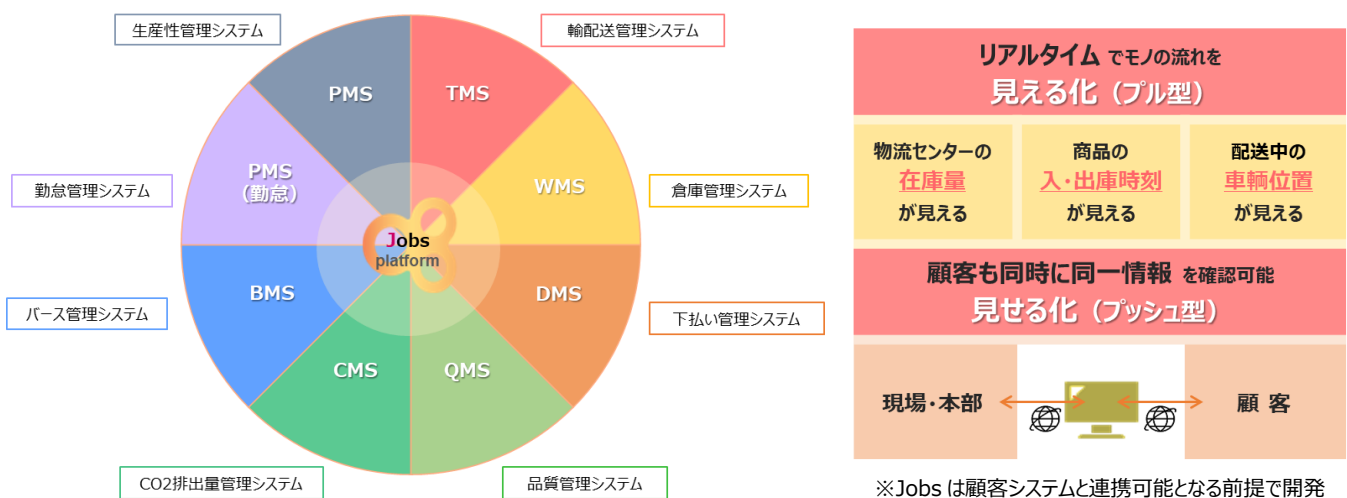
ビーインググループは、中期経営計画の成長戦略において、「運ばない物流®」の価値創造に向けた重点テーマの 1 つに「Jobs 機能の向上」を掲げ、そのなかで Jobs 機能をモジュール化し同業他社様への販売にも取り組んでおります。一方で、AZ-COM 丸和グループは、グループネットワーク機能を最大化する輸配送プラットフォームの強化を掲げるとともに、オペレーション標準化と DX の実装による 3PL 事業の省人化・省力化の実現に取り組んでおられます。

今回は、このような両社グループの方向性や取り組みなどが一致し、丸和運輸機関による「AZ-COM Matsubushi EAST」での「Jobs」の導入に至りました。

【 ビーイングホールディングスが開発する物流総合システム「Jobs」について 】

Jobs は、物流総合企業ならではのビーインググループによる現場視点から情報共有をコンセプトに、輸配送・倉庫・下払い・品質・CO2 排出量・バース・勤怠・生産性の各管理システム、8 つの機能を備えた物流総合システムです。

様々な現場データを Jobs で一元管理し、生産性とコストを見える化させることで、現場・本部・顧客が同じ指標で議論できる環境を整え、業務効率とサービス品質の向上に寄与します。



【 お問い合わせ 】

株式会社ビーイングホールディングス 事業開発部

TEL：076-268-1110